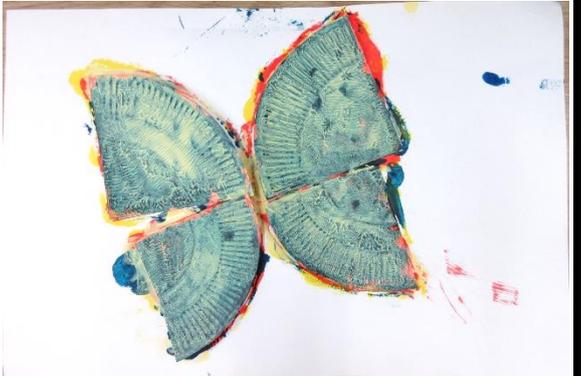


教材紹介カード		教科等	図画工作
教材名	重ね刷り版画でチョウを描こう	部 門	知的障害教育部門
ねらい	・簡単な版画制作を体験する。		
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>完成作品(カラーテスト用試作)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>使用した版</p> </div> </div>		
指導内容 ・ 指導方法	<ul style="list-style-type: none"> ・紙皿(1/4)を両面テープで画用紙に貼り、チョウの形の版を作る。 ・版の紙皿に筆で黄色の版画用絵具を塗り、水色の色画用紙を上へのせ、バレンでこする。 ・同様の手順で赤色(または朱色)の絵具を塗り、黄色の上に重ねて刷る。 ・同様の手順で青色(または藍色)の絵具を塗り、赤色の上に重ねて刷る。 ・作品を1日以上乾かし、黄・赤・青の絵の具が乾いたら、白かクリーム色の絵の具をチョウの版に塗り、前回の作品に重ねて刷る。 ・毛糸を貼って触角や胴体を表現したり、緑の色紙を干切って貼り、草を表現したりする。 		
特徴 ・ 留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・コラグラフの手法を応用することで、版を繰り返して使い、多版多色版画のような制作を体験したり、混色の様子を見たりすることができる。 		
材料・製作 上の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・紙皿を両面テープで貼ることで、版を作ってすぐに刷の工程に入ることができる。 三原色を明るい色から刷ることで、それぞれの色を塗るとき・刷るとき・仕上がりを見るときに、色を認識しやすい。 最後に明るい色を重ねて刷ることで、版のずれによるコントラストが生まれ、立体感のある刷り上がりになる。 		